

内閣総理大臣表彰



日本
サービス
大賞

NIHON
SERVICE
AWARD

第3回

あなたの優れたサービスが、
これからの日本を輝かせる。

スケジュール

2019年 7月22日	応募フォーマット公開
2019年 9月 2日	応募受付開始
2019年10月31日	応募締切 (15:00 まで)
2020年秋	発表・表彰

<https://service-award.jp>

優れたサービスを つくりとどけるしくみを 評価します！



第2回表彰式にて 安倍総理と三菱地所 杉山会長

地方創生、6次産業化、デジタル化、グローバル化、
異業種連携、健康、働き方改革、女性活躍、多文化共生・・・

日本の社会は日々刻々と変化し、
様々な分野で「サービス」に対する新たな需要が高まっています。

日本サービス大賞は、顧客のニーズを先取りし、あるいは顧客と一緒にサービスを改善していくことで、
私たちの生活を豊かにしている・・・そうした取り組みを表彰する制度です。

皆さんが、地域の中で、あるいは企業競争の中で、どのような工夫をされているか、
それがどのように生産性の向上や社会的課題の解決に役立っているか、是非、教えてください。

そうした「知」を日本全体で共有し、活用していくことで、次世代に希望のある日本をつくりましょう。

賞の種類

内閣総理大臣賞 |1件|

最も優秀と評価されたサービスを表彰。

地方創生大臣賞 |数件程度|

地域の活性化の視点で大きく貢献した優秀なサービスを表彰。

総務大臣賞

厚生労働大臣賞

農林水産大臣賞

経済産業大臣賞

国土交通大臣賞 |各1件程度|

各省の所掌に基づき管轄となる大臣より、優秀なサービスを表彰。

JETRO理事長賞 |1件程度|

グローバルな展開で著しく成功した、優秀なサービスを表彰。

優秀賞 |数件程度|

主催団体より、優れたサービスを表彰。

審査員特別賞

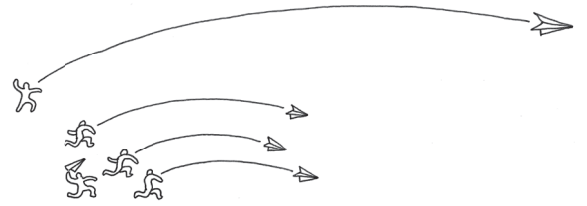
日本サービス大賞委員会の判断により、
特に際立った特徴のあるサービスを表彰。

※各賞においては該当なしの場合もあります。

表彰対象

「革新的な優れたサービス」

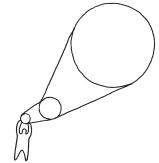
サービスの高度化と産業の発展を先導する
きらりと光る新しい価値を提供しているサービスや、
これまでになかった新しいやり方を実現しているサービスを募集します。



たとえば
高齢化や人口減少など、
日本の社会的課題を
解決に導くサービス



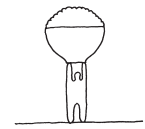
たとえば
先端のテクノロジーで
提供価値や生産性を
向上させているサービス



たとえば
働きやすさや人材への投資、
活用において優れた
サービス



たとえば
私たちの食生活を
楽しく豊かにしてくれる
サービス



たとえば
地域の魅力を引き出し、
住む人も訪れる人も
幸せになれるサービス



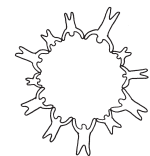
たとえば
日本のグローバル化に
貢献しているサービス



たとえば
製造業における
顧客と一緒に
価値を創るサービス



たとえば
非営利法人における
地域を支える
助け合いのサービス



日本サービス大賞を受賞すると

その優れたサービス、日本全国にお伝えします！

- ・受賞サービスを広く広報（プレスリリース）いたします。表彰式では多くの報道関係者が集まる中、各大臣等から直接表彰される様子を広くお伝えします。
- ・表彰式終了後も、日本サービス大賞ホームページでの事例掲載、紹介冊子（事例集）や受賞事例報告会におけるご講演などで、企業・団体やサービスを広くお伝えしていきます。



➡ 受賞組織トップの声をホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

<https://service-award.jp>

審査基準

サービスの高度化と産業の発展を先導する「革新的な優れたサービス」であること。

優れたサービスの本質である、サービスの送り手と受け手の「価値共創」※1を軸に、以下に示したような観点から、定性的・定量的に段階的な審査を行います。

審査は経営者、学識者等の有識者で構成された「日本サービス大賞委員会」が行います。

1. 顧客から見たサービスの良さ（明快性、革新性、優越性）

2. 「サービスをつくりとどけるしくみ」※2 の良さ（明快性、革新性、優越性）

3. 成果（顧客価値、事業の継続性・発展性）

4. サービスイノベーションを通じた社会の発展への寄与（モデルとしての期待）

生産性向上や付加価値拡大、経営システム革新（IT、研究開発等）、社会的課題への対応、従業員の働きがいや働きやすさの向上、地方創生・地域活性化、グローバル志向とその実践、持続可能な社会の実現（SDGsやESGへの寄与）等

※1 ここでは、サービスこそが経済・企業活動の中心にあり、モノはサービスの価値を実現する手段の一つであるという考え方を基盤としています。そして、価値は提供者が一方的につくれるものではなく、提供者の持つ知識・スキルをもとに行う価値提案によって、顧客の求める価値を提供者と共に実現する「価値共創」こそがサービスの本質であると考えます。

※2 ここでは、サービスを提供するための構造やプロセス（改善・革新のプロセスを含む）の総体を「サービスをつくりとどけるしくみ」といいます。

委員長メッセージ

「イノベーションを先導するサービスを見いだし伝えたい」

これまで誰も注目しなかった顧客層に着目したサービス、目の覚めるようなコンセプトを持つサービス、従業員の創意を生かす仕組みをもったサービス、果敢にデジタル化に取り組むサービス、一気に全国に広がり、さらに世界を狙うサービス。

そんな革新的で競争力を備えた価値共創の現場を見いだしたい。その革新のスタイルや発想を伝えたい。

日本のサービス産業の生産性が低いのは、まぎれもない事実です。サービス産業や、サービス化を進める製造業、農林水産業が一斉にイノベーションを起こせば、令和の経済・社会はもっと素晴らしいものになるはずです。



日本サービス大賞委員会 委員長
村上 輝康
産業戦略研究所 代表
(元 野村総合研究所 理事長)

応募対象者

- ☑ 日本国内に拠点を置く事業者であれば、業種や事業の営利・非営利を問いません。
製造業、農林水産業によるサービス事業も応募可能です。

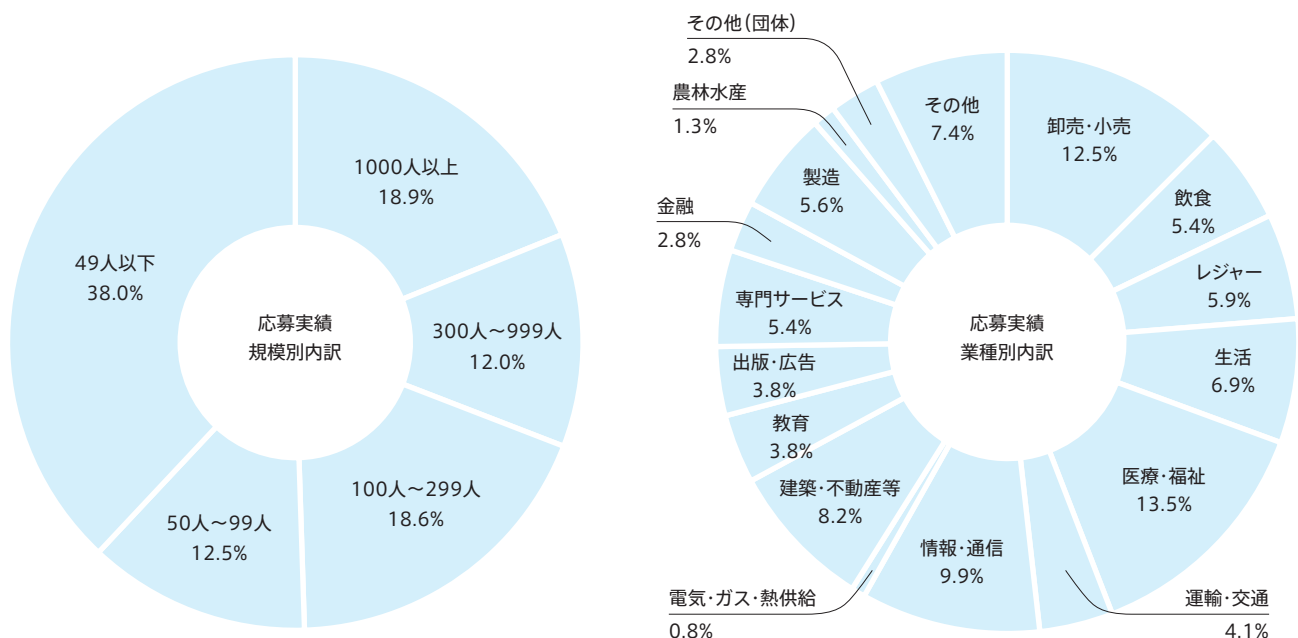
但し、公序良俗に反する等、社会通念上不適切と思われる事業者は除きます。

- ☑ 応募できるサービス事業は、応募時点で実際に提供しているものに限りです。
但し、行政サービスは応募できません。

- ☑ 同一事業者から複数のサービスについて応募可能です。

- ☑ 過去に応募したことのあるサービスでも応募可能です。

【参考】第2回に応募実績内訳



全国各地の事業者の皆様からのご応募をお待ちしております。



日本サービス大賞 受賞一覧

(第1回・第2回)



中部

新潟県

アルビレックスグループ 2 地 (新潟市)
アルビレックスグループによる総合型地域スポーツクラブ

石川県

社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 1 総 (七尾市)
“恵寿式”地域包括ヘルスケアサービス

長野県

株式会社フォレストコーポレーション 1 地 (伊那市)
家づくりを物語に「工房信州の家」

株式会社ミールケア 1 経 (長野市)
子どもたちに食文化を伝える「考食師」による給食サービス

岐阜県

株式会社大垣共立銀行 2 地 (大垣市)
“お客さま目線”“地域と共に”の想い「脱・銀行」への挑戦

中国・四国・九州・沖縄

島根県

島根電工株式会社 2 地 (松江市)
「住まいのおたすけ隊」と業界初のフランチャイズ展開

広島県

株式会社アイグラン 1 優 (広島市)
利用者満足を目指す保育事業～相手の立場に立てるかの追求～

徳島県

株式会社とくし丸 1 農 (徳島市)
社会貢献型移動スーパー「とくし丸」

愛媛県

医療法人ゆうの森 1 地 (松山市)
在宅医療により地域を再生するへき地医療サービス

福岡県

九州旅客鉄道株式会社 1 内 (福岡市)
クルーズトレイン「なつ星 in 九州」

総合メディカル株式会社 2 地 (福岡市)
DtoDによる地域医療継続のための「第三者医業継承支援事業」

熊本県

九州産交バス株式会社 1 地 (熊本市)
公共交通で旅を創る「日帰りバス旅」



近畿

三重県

株式会社リブネット 1 地 (伊勢市)
学校図書館運営サポートサービス

有限会社兵吉屋 1 地 (鳥羽市)
海女小屋体験「はちまんかまど」

滋賀県

おうみ富士農業協同組合 1 優 (守山市)
1日農業者体験サービス「青空フィットネスクラブ」

京都府

株式会社ハッピー 1 優 (宇治市)
「ハッピーケアメンテサービス」

株式会社 FUKUDA 2 優 (京都市)
残量検知で自動発注・配送を実現 潤滑油販売「IBC ローリーサービス」

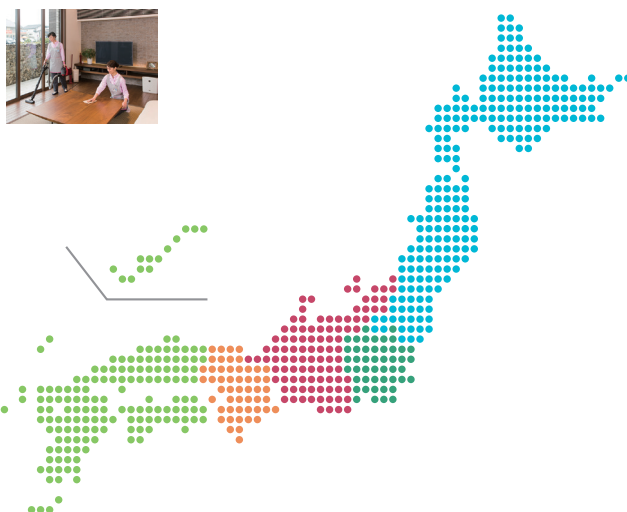
大阪府

江崎グリコ株式会社 1 優 (大阪市)
働く人を応援する置き菓子サービス「オフィスグリコ」

株式会社王宮 1 優 (大阪市)
日本の素晴らしさを伝える「道頓堀ホテル」

株式会社スーパーホテル 1 優 (大阪市)
日常の感動の Lohas サービス

株式会社ダスキン 2 厚 (吹田市)
心や時間にゆとりをお届けする家事代行サービス「メリーメイド」



- | | |
|-----------|--------------|
| ① 第1回受賞 | ② 第2回受賞 |
| 内 内閣総理大臣賞 | 地 地方創生大臣賞 |
| 厚 厚生労働大臣賞 | 農 農林水産大臣賞 |
| 国 国土交通大臣賞 | 経 経済産業大臣賞 |
| | J JETRO 理事長賞 |
| | 優 優秀賞 |

地域、規模、業種に関わらず、
たサービスが受賞しています。

受賞サービスをベストプラクティスとして広く紹介します。(詳細はホームページでご覧いただけます)



東京都

株式会社セブン・イレブン・ジャパン ①優 (千代田区)
セブン・イレブンのお届けサービス「セブンミール」

特定非営利活動法人フローレンス **①** **優** (千代田区)
訪問型病児保育サービス

三菱地所株式会社 2 内（千代田区）
街のブランド化に向けた丸の内再構築の地域協働型プロデュース

ヤマト運輸株式会社 ① 国 (中央区)
「国際クール宅急便」

株式会社ラクーン ①地 (中央区)
卸・仕入れサイト「スーパーデリバリー」

KCJ GROUP 株式会社 **優** (中央区)
こどもの職業・社会体験施設「キッザニア」

株式会社 JR東日本テクノハートTESSEI 2 国 (中央区)
おもてなしを創造する新幹線清掃サービス

全日本空輸株式会社 (港区)
価値向上し続ける おもてなしの航空輸送サービス

株式会社ヤクルト本社 2 経 (港区)
健康を手から手へ 世界に広がるヤクルトレディ

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 ① 優 (新宿区)
企業向け安全運転支援サービス「スマイリングロード」

株式会社三越伊勢丹 2 優 (新宿区)
化粧品売場の革命！お客さま主役の「イセタン ミラー」

READYFOR 株式会社 **優** (文京区)
クラウドファンディングサービス「READYFOR」

株式会社りそなホールディングス ① 優 (江東区)
「3ない」で進化した店舗サービス

オイシックス株式会社 ① 優 (品川区) (現:オイシックス・ラ・大地株式会社)
プレミアム時短献立キット「Kit Oisix (きっとおいしっくす)」

株式会社東急コミュニティー 2 優 (世田谷区)
快適なマンションライフとコミュニティー創りのサポート

キュービーネットホールディングス株式会社 2 J (渋谷区)
日本式カイゼン教育でグローバル展開を成功させた理美容サービス

セコム医療システム株式会社 **2** **優** (渋谷区)
ICT を利活用したセコムの訪問看護サービス

ドコモ・ヘルスケア株式会社 **1** **優** (渋谷区)
女性の体と心のサポートサービス「カラダのキモチ」

株式会社ポピンズ ① 厚 (渋谷区)
「ポピンズナニーサービス」

株式会社ムジャキフーズ 2農 (渋谷区)
情熱と腕だけで駅前開業ができる「トラスト方式」

株式会社喜久屋 ①優 (足立区)
宅配クリーニング「リアクア」



北海道・東北

北海道

旭川市旭山動物園 ① 地 (旭川市)
動物の本能を魅せる「行動展示」

株式会社北海道宝島旅行社 2 優 (札幌市)
地域の魅力を価値に変える訪日外国人向け体験型旅行サービス

岩手県

一般社団法人 日本食べる通信リーグ ①  地
特定非営利活動法人東北開墾（花巻市）
食べ物つき情報誌「食べる通信」



関東

埼玉県

医療法人財団献心会 川越胃腸病院 **1** **優** (川越市)
人間尊重の医療サービス

千葉県

株式会社オオクシ 2 優 (千葉市)
一人ひとりが主役、笑顔とともに 理美容室「オオクシ STYLE」

神奈川県

株式会社陣屋 2 総（秦野市）
旅館・ホテル経営をITの力で改革する「陣屋コネクト」

株式会社 AsMama 2 優 (横浜市)
世界初、顔見知りによる頼り合い子育て支援プラットフォーム「子育てシェア」



スケジュール

2019年
7月 22日

応募フォーマット公開

日本サービス大賞WEBページで公開します。

<https://service-award.jp>

2019年
9月～10月

応募受付

応募フォーマット(入力済み)をWEB上でご登録いただきます。

2019年
11月～12月

書類一次審査

応募書類をもとに審査を行います。

2019年 2020年
12月～3月

書類二次審査

追加資料の提出をお願いする場合があります。

※ 現地審査に進まなかった場合は、結果をフィードバックします。

2020年
4月～

現地審査

現地審査では経営者ヒアリングと現場確認を行います。

2020年
秋

発表・表彰

最終選考と関係各省の手続きを経て、発表・表彰いたします。

※ 応募・審査費用は無料です。

主催団体について



公益財団法人 日本生産性本部 (会長 茂木友三郎 キッコーマン(株) 取締役名誉会長 取締役会議長)

企業、労働組合、学識者の三者構成にて、生産性運動を展開する中立な組織です。産業人の育成や経営コンサルティング、「日本アカデミア」などの活動を通じて、生産性向上に取り組んでいます。



サービス産業生産性協議会 (SPRING: Service PRoductivity & INnovation for Growth) は、サービス産業の生産性向上を通じ、わが国経済の持続的な成長を図っていくことを目的として、2007年に公益財団法人 日本生産性本部が設立した組織です。

事務局 | お問い合わせ |

公益財団法人 日本生産性本部
サービス産業生産性協議会「日本サービス大賞」事務局

<https://service-award.jp>

E-mail: service-award@jpc-net.jp

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12

TEL: 03-3511-4010 FAX: 03-3511-4019

日本サービス大賞

検索

「日本サービス大賞」を検索ください。



日本サービス大賞 Facebook ページ

<https://www.facebook.com/ServiceAwardJP>

日本サービス大賞 Twitter アカウント

[@ServiceAwardJP](https://twitter.com/ServiceAwardJP)